

その他の入学選考

外国人留学生入学選考(前期・後期)

出願資格

次の①～③の各項のいずれかに該当する者で、かつ④および⑤に該当する者。

- ① 外国の学校教育における12年の課程を修了の者、および2013年3月31日までに修了見込みの者。
- ② 上記①に準じる者で、18歳に達した者。
- ③ 上記①に準じる能力を持つと本学において認められた者。
- ④ 入学時の在留資格が原則として「留学」である者。ただし、入学時の在留資格が「留学」でない者は、本学における各種外国人留学生優遇制度の対象から除外する。
- ⑤ 2012年度または2011年度日本留学試験の「日本語」を受験した者。もしくは、日本語能力試験の2級もしくはレベルN2以上に合格した者。ただし、正当な理由により日本留学試験もしくは日本語能力試験の受験が困難な者については、十分な日本語能力を有することを証明するものを提出することにより、日本留学試験の「日本語」受験もしくは日本語能力試験2級もしくはレベルN2以上に合格した者の条件を免除することがある。
※後期入学選考については日本国内居住者のみとする。

●募集人員・選考方法・日程

学部	募集人員	選考方法	選考日程				
			区分	出願期間	選考日	合否発表日	入学手続期限
 全学部 (薬学部を除く)	若干名	書類審査 日本語記述 面接	前期	2012年 10月9日(火)～10月29日(月) (郵送のみ。消印有効)	2012年 11月10日(土)	2012年11月22日(木) (合否通知書を発送および本学ホームページ上で合否を発表)	2012年 12月7日(金)まで (郵送のみ。消印有効)
			後期	2013年 1月7日(月)～1月21日(月) (郵送のみ。消印有効)	2013年 2月6日(水) (注)	2013年2月16日(土) (合否通知書を発送および本学ホームページ上で合否を発表)	2013年 3月8日(金)まで (郵送のみ。消印有効)

備考:選考場所は広島のみです。(注)後期入学選考については日本国内居住者を対象とする。


帰国生徒入学選考(前期・後期)

出願資格

日本の国籍を有し外国で学んだ者で、次の各項のいずれかに該当する者。
※(「保護者の海外在留などの理由にて外国で学んだ者」などの制限は設けない)

- ① 学校教育の12年の課程を外国の学校に最終学年を含み2年以上在学し修了した者、および2013年3月31日までに修了見込みの者。ただし、出願時にすでに学校教育の12年の課程を修了している者は、修了した後1年半以内であること。
- ② 国際バカロレア資格を有し18歳に達した者で、原則として上記①に準じる者。
- ③ ドイツ連邦共和国アビトゥア資格を有し18歳に達した者で、原則として上記①に準じる者。
- ④ 上記①、②、③に準じると本学において認められた者。

●募集人員・選考方法・日程

学部	募集人員	選考方法	選考日程				
			区分	出願期間	選考日	合否発表日	入学手続期限
 全学部 (薬学部を除く)	若干名	書類審査 面接	前期	2012年 10月9日(火)～10月29日(月) (郵送のみ。消印有効)	2012年 11月10日(土)	2012年11月22日(木) (合否通知書を発送および本学ホームページ上で合否を発表)	2012年 12月7日(金)まで (郵送のみ。消印有効)
			後期	2013年 1月7日(月)～1月21日(月) (郵送のみ。消印有効)	2013年 2月6日(水)	2013年2月16日(土) (合否通知書を発送および本学ホームページ上で合否を発表)	2013年 3月8日(金)まで (郵送のみ。消印有効)

備考:選考場所は広島のみです。

社会人入学選考(前期・後期)

出願資格

入学時に3年以上の社会人としての経験を有する者のうち、2013年4月1日現在の年齢が満21歳以上であり、次の各項のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- ③ 学校教育法施行規則第150条第1号から第6号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2013年3月31日までにこれに該当する見込みの者、韓国高等学校または朝鮮高級学校を修了した者および2013年3月修了見込みの者。
- ④ 上記以外の者で、学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

●募集人員・選考方法・日程

学部	募集人員	選考方法	選考日程				
			区分	出願期間	選考日	合否発表日	入学手続期限
 全学部 (薬学部を除く)	若干名	書類審査 面接	前期	2012年 10月18日(木)～11月2日(金) (郵送のみ。消印有効)	2012年 11月11日(日)	2012年11月22日(木) (合否通知書を発送および 本学ホームページ上で 合否を発表)	2012年 12月7日(金)まで (郵送のみ。消印有効)
			後期	2013年 2月18日(月)～3月11日(月) (郵送のみ。消印有効)	2013年 3月17日(日)	2013年3月22日(金) (合否通知書を発送および 本学ホームページ上で 合否を発表)	2013年 3月29日(金)まで (郵送のみ。期間内必着)

備考:選考場所は広島のみです。

編入学選考(前期・後期)

出願資格

次の基準に該当する者、および2013年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

学年	学部・学科	出身学校等	出願資格
3 年 次	■医療経営学部 ●医療経営学科 ■医療福祉学部 ●医療福祉学科 医療福祉コース ■心理科学部 ●コミュニケーション心理学科 ●臨床心理学科	大 学	1. 卒業者 2. 2年以上の課程を履修し、62単位以上を取得した退学者
		短期大学 高等専門学校	卒業者
		専修学校の専門課程 (専門学校)	修業年限が2年以上(文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)で志望学科に関係する課程修了者
	■看護学部 ●看護学科	大 学	看護師国家試験受験資格取得に対応する看護系学科を卒業した者
		短期大学	看護師国家試験受験資格取得に対応する看護系学科を卒業した者
		専修学校の専門課程 (専門学校)	看護師国家試験受験資格取得に対応する修業年限が3年以上(文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)の看護系課程修了者
2 年 次	■医療経営学部 ●医療経営学科 ■医療福祉学部 ●医療福祉学科 医療福祉コース ■心理科学部 ●コミュニケーション心理学科 ●臨床心理学科	大 学	1. 卒業者 2. 2年以上の課程を履修した退学者
		短期大学、高等専門学校 旧国立工業教員養成所 旧国立養護教諭養成所	卒業者
		専修学校の専門課程 (専門学校)	修業年限が2年以上(文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)の専門課程修了者
		外 国	外国において学校教育における14年の課程修了者

その他の入学選考

●募集人員・選考方法・日程(編入学選考)

学部	学科	募集人員		選考方法	選考日程				
		3年次編入	2年次編入		区分	出願期間	選考日	合否発表日	入学手続期限
■医療経営学部	●医療経営学科	若干名	若干名	書類審査 面接	前期	2012年 10月18日(木)～ 11月2日(金) (郵送のみ。消印有効)	2012年 11月11日(日)	2012年 11月22日(木) (合否通知書を発送お よび本学ホームページ 上で合否を発表)	2012年 12月7日(金)まで (郵送のみ。消印有効)
■医療福祉学部	●医療福祉学科 【医療福祉コース】	10名	若干名						
	●コミュニケーション心理学科	5名	若干名		後期	2013年 2月18日(月)～ 3月11日(月) (郵送のみ。消印有効)	2013年 3月17日(日)	2013年 3月22日(金) (合否通知書を発送お よび本学ホームページ 上で合否を発表)	2013年 3月29日(金)まで (郵送のみ。期間内必着)
■心理科学部	●臨床心理学科	10名	若干名						
■看護学部	●看護学科	10名	募集しません						

備考:選考場所は広島のみです。

単位認定

1. 編入学後の就学について

編入学生は、3年次(または2年次)に編入します。編入学後は、おおむね2年間(または3年間)で卒業可能ですが、単位認定の結果や本人の努力の程度によっては3年間(または4年間)以上かかる場合があります。

【注】医療福祉学科(医療福祉コース)の3年次編入学において、精神保健福祉士の受験資格を取得することができません。また、出身学校への入学が2008年度以前の者は、社会福祉士の受験資格を取得することができません。

2. 単位認定の方法

本学の教育課程に基づき、共通教育科目と専門教育科目に分けて行います。

①共通教育科目…各学科の卒業に必要な単位数を一括認定します。

②専門教育科目…出身大学または短期大学等で修得した科目を、本学が開講する科目に相当するとして認定するか否かについては、入学時に提出していただく単位認定願(専門教育科目)、出身学校の学業成績証明書および授業要覧(シラバス)などを基に判定を行います。

大学や短期大学等によっては、開講している科目が多様であるため、修得した科目の授業内容と単位数をみて個々に判定します。

3. 単位認定の目安

認定する単位の上限は特に定めていませんが、3年次編入学生は卒業に必要な単位数の半分を、また2年次編入学生は卒業に必要な単位数の1/4を目安としています。